

古希同期会後の2次会（カラオケ）

宮原 豊（9組）

新刊上梓のことを紹介したばかりですが、畏友・丸山隆平君(9組)はカラオケではまた異能を発揮します。「小林旭」専門から最近「井上陽水」にレパートリーを広げています。彼の歌声は、選曲耳も確かなので名曲を選び、その絶唱に思わず引き込まれます。

ここで遅ればせながら、先般9月15日、古希記念同期会後の2次会の模様を報告させていただきます。場所は神保町駅近く、参加者は、木村和子さん（10組）、布施修一郎君、塩川明男君（6組）と9組は赤尾晴夫君、保屋野良治君、西村賢治君、丸山君、そして宮原の8名です。丸山君だけでなく布施君、塩川君、西村君の歌唱力には驚かされます。赤尾君はいつもになく遠慮したのか1曲のみ、この日最大の収穫は今まで絶対に歌わなかった保屋野君が1曲上手に歌い、次回までにもっと練習して来ると言っていたことです。猛者に困まれ宮原は控えめに、木村さんはカラオケの達人に圧倒されながら、終始和やかに聴いていました。

みんな古希を過ぎててもますます元気に活躍されています。同じ古希の自分もぼーっと生きている訳にはいかないと思います。いつかまた歌いましょう。



写真左は、井上陽水「傘がない」を歌う丸山隆平君。歌声に聞きほれる布施君、塩川君、西村君。

写真右は向かいの席の木村さん、赤尾君、保屋野君。

写真右下は、絶唱する丸山君と、それを横目で見る宮原です。



（2018年10月26日 記）